

評価シート（年度評価）

名古屋市民会館の管理運営状況

1 基本情報

<所管局:観光文化交流局>

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体		
主な業務内容	名古屋市民会館の管理		
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月	指定管理期間	令和5年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	◎	経年劣化の不具合に対し迅速に対応し、利用者への影響防止を行っている。
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	○	リセール制度の開始や展示用パネルの更新、主催者誘致や広報活動の強化等により利用促進に取り組んでいる。
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
優れた文化芸術公演の鑑賞の場、市民の文化活動や発表の場、地域の賑わいを創出する場として高い施設利用率を維持し、利用者目線でのサービス向上に継続して取り組んでいる点が評価できる。ホール利用率も高水準を維持しており、安全で快適な利用環境の提供に努めている。 また、金山まつり2025をはじめ、子ども向け体験事業や市民参加型事業を通じて、地域との連携による賑わい創出と文化芸術に親しむ機会の拡大に寄与している点も評価できる。今後も、安全で快適な利用環境の整備と地域に根差した取組の継続を期待したい。

施設の現状

市民会館

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図るために設置された施設です。具体的には、大ホールや中ホール等施設の貸出や、地域連携の強化や文化振興のための主催事業を行っています。							
	市の収支状況(千円)（7年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	173,499	29,281	202,780	840	60,687	141,253	202,780	339,873
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	利用率(大・中ホールの平均)		%	82.0	89.9	92.4	95.8	
	収支率		%	69.9	72.6	77.1	78.4	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載